

# みなみ

R4年度 竜王南小学校便り

No. 12

2023.2.15 発行  
甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

－ やる気 こん気 げん気 －

## 児童会活動

昔は当たり前にあった異年齢の遊びや活動が、今は日常ではなかなかありません。ですから、児童会で取り組む縦割り活動のような異年齢集団での活動は貴重です。このような活動を通して、高学年は低学年を思いやり、その子に合わせた声かけや活動をすることで、低学年は高学年から受けた優しい言葉や心遣いを肌で感じる機会となります。それを低学年が受け継いでいければ、竜王南小の思いやりの伝統となっていきます。今年度も児童会と6年生が中心になり、たくさんの縦割り活動をしてくれました。

### 竜南オリンピック

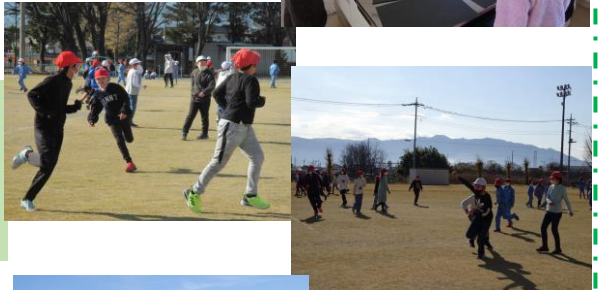
1月20日に竜南オリンピックが開催されました。児童会が主催し、全ての縦割り班が協力し合う活動です。感染対策をしながらも、今できることをできる内容で実施しました。

準備から運営まで皆で行います。企画は6年生がしてくれましたが、その指示をもとに1年生から6年生までが各々役割を果たしていました。また、お店を回る時間には6年生のリーダーが声かけをしながら、なかよくお店を回っていました。高学年の児童が低学年の児童に順番を譲ったりする姿があちこちで見られました。



### 自由参加鬼ごっこ（ブロック学年毎）

今年度の児童会本部の企画で低・中・高に別れての鬼ごっこをしました。コロナ禍で12月に予定したものの2月に延期になった学年もありましたが、皆、冬の寒さに負けず、校庭を駆け回りました。



### わくわくタイム（縦割り遊び）

今年度も4回のわくわくタイムが実施されました。この活動は各班の6年生が企画したそれぞれの縦割り班遊びです。「だるまさんが転んだ」や「しっぽとり」など内容も様々です。やる度に打ち解けていく縦割り班遊びに笑顔がいっぱいでした。



# 学校給食週間 1月23日～30日

給食週間に合わせて、今年度はSDGsをテーマに給食の献立が考えられ提供されました。甲斐市と交流のある都市の料理や地場産物を使用した献立に子供たちは舌鼓を打ちました。森本栄養士が提供されるメニューのレシピを毎日紹介してくれました。是非ご家庭でも作ってみてください。また、給食を通して今年度はSDGsへの取組もしています。

(以下は12月の給食指導資料の一部も引用)

## ～給食からSDGsを考える～

例えば、給食週間中のメニューの『やはた芋ご飯の鶏そぼろあんかけ』では、地域の食材のやはた芋を使用しました。その中の一部には本校の農園で3年生が育て収穫したものも入っていました。まさに地産地消です。また、『甲州ワインビーフ赤坂トマトソースがけ』も甲斐市の特産物です。これら地域の食材を利用した給食はSDGsの7と15に関連しています。地場産物を積極的に取り入れることで、輸送費や排気ガスも削減されます。



### 「地域の食材を地域で食べる」

また、『アメリカンビーフライス』『麻婆豆腐』『ポテトバイク』は全て甲斐市の姉妹都市の国の料理です。どれもとてもおいしくいただきました。こうして料理から他国のことを知ること、少しでも親しみを持って他国と交流していける素地が養われることを期待します。これはSDGsの10に関連した取組です。相手を知ることによって異文化への偏見等も少なくなっていくのではないのでしょうか。



### 「異文化を理解する」

## 新児童会 スタート

今年度の児童会活動もいよいよよまとの時期を迎え、来年度の児童会へと引き継ぐ時期となりました。

11月に実施した児童会選挙を経て新しいメンバーが児童会を引っ張ってってくれます。全校の先頭に立ち、児童会活動が活発にできることを期待します。

また、今年度の児童会活動を進めてきてくれた皆さん、苦労様でした。併せて協力しながら様々な活動に取り組んでくれた6年生皆さんの頑張りにも感謝です。



## 学校関係者評価委員会

2月13日学校関係者評価委員会を開催し、学校評議員様と、PTAの正副会長の皆様に令和4年度の教職員による自己評価や保護者・児童アンケートをもとに作成した自己評価書について、説明しました。それに対し、地域や保護者それぞれの視点から学校の教職員たちでは気付かないような貴重なご意見をいただきました。ここでいただいたご意見については来年度の学校経営・運営に反映していけるよう努力していきます。

なお、自己評価書と学校関係者評価書の詳細につきましては、南小学校ホームページに3月中旬には掲載していきますので、ご覧ください。